特集・移住定住

だから香美市に住みたい 後編

後編では、香美市の移住定住の取り組み、施策についてお知らせします。

本気でやります！移住定住

香美市は物部・香北・山田とそれぞれ地形や地域文化に特徴があり、移住希望者のライフスタイルに合わせた『ちょうどいい田舎暮らし』が可能です。

一方で地域には、集落の担い手、農林業や地場産業の後継者を求めるニーズがあります。

双方のニーズを合わせ、移住定住を成功させていくために、次の3つの柱で取り組んでいます。

①地域にある住まいと雇用（後継者）の発掘
②移住定住のサポート、交流の場と受け皿の体制づくり
③香美市の魅力を伝える移住希望者への情報提供

地域の協力がとっても大事！

移住してくる方には、期待と同時に大きな不安があると思います。そのひとつはやはり人間関係。地域の皆さんが温かく迎え入れることで、少しずつ地域になじむことができると思います。

地域住民が楽しく暮らし、移住者が定住している地域は、集落の活性化につながり、魅力ある地域になっていきます。人が人を呼び、人口増加につながります。

また、移住希望者と地域をつなぐために、お住まいの地域の情報をぜひ積極的にご提供ください。

◆空き家の情報
◆仕事の情報
◆地域が求める人材情報

空き家が増えるとどうなるの？

適正な管理ができていない空き家は、敷地に草木が生い茂り近所とトラブルになったり、放置が続くと地域の景観も悪くなります。

周囲から見て空き家と一目で分かるようになると、空き巣や放火など犯罪の危険にもさらされます。

また、空き家は維持管理しないと急速に老朽化が進み、屋根瓦が落ちるなど倒壊危険家屋となります。台風時には瓦や建材が飛ばされる危険が増し、地震時には倒壊して避難路をふさぐなど、人命に関わる可能性があります。

そこで！空き家バンクに登録を

空き家バンクに登録することで、所有者と、その家を必要としている移住希望者をつなぐお手伝いができます。登録された空き家は、売買や賃貸契約が適正に行えるように、不動産業者が情報発信や契約までしっかりとサポートします。

※都市計画法に基づく市街化調整区域の空き家を登録するためには、いくつかの条件があります。

香美市空き家改修費等補助金

登録された空き家の改修費等に対する補助制度があります。詳しくは、まちづくり推進課までお問い合わせください。

空き家バンクで空き家を生かそう！

■問い合わせ・申込先
まちづくり推進課定住班
☎53－1061

空き家の所有者が登録申込 → 現地調査と条件確認 → 空き家情報をホームページ等に掲載 → 移住希望者と交渉（不動産業者が仲介） → 交渉成立！不動産業者が責任を持って契約

Q：一度貸すと戻ってこないのではと心配です。
A：空き家バンクは、不動産業者が仲介してくれるので、一定の賃貸契約期間が満了したら返ってくる定期借家契約ができます。

市長に聞く

移住しやすい まち・むらを目指して

香美市は現在、中山間地域にある多くの自治体と同様に、少子高齢化・過疎化の問題に直面しています。

この問題に対する答えのひとつが、移住定住だと思います。香美市では、**香美市移住定住促進計画**を策定し、移住される方を支援するさまざまな施策を充実させながら、移住人口を増加させるべく取り組みを進めています。

『木材住宅支援事業』や『空き家バンク』といった住宅支援を充実させるとともに、一定期間の生活体験ができる『お試し移住体験住宅』など、移住しやすく、さらに定住につなげていけるような環境を整えていきたいと思います。

また、移住定住を成功させるためには、地域の皆さまの協力も不可欠です。『農業をしたい方』などのテーマをしぼり、地域でお世話をする体制づくりをしていけば、移住される方の不安を少しでも和らげることができると思います。

そして、移住してきた方々とも、インターネットを活用した情報発信などいろいろな面で協力しながら、移住を希望している方に対し、香美市の魅力を知っていただく努力を、さらに進めていきたいと思います。